

き かん 紙

292号

1995.7.10 横浜室内合唱団発行

“ 10th CONCERT ” 終る！

雨の中、アマデウス・ホールを借りて行なわれた第10回演奏会は無事終了しました。ホールの雰囲気や広さは私たちの合唱団と合っていたと良いと思います。聴きに来て下さった人たちの感想から、概ね好感をもって迎えられたようです。今回の演奏会はだいぶ前から話題にのぼっていましたが、いろいろな困難があつて、日程が動いてこの日に落ち着いたのですが、終ってみると良い日だったと感じます。でも、そう感じているのは書いている私だけかも知れません。

今回の演奏会は10回という節目でもありますし、また新たに加わった団員もいることなので、良く反省をしておかないと今後のためにならないと思われまふ。そこで7月15日(土)の練習までに反省を主としたご意見ご感想を各自別紙に書いていただいてご提出ください。お願いします。

“ 夏の合宿について ”

先日の練習の終りにちょっと話しがでていましたが、きかん紙291号でお知らせしたことから都合により取り止め、新たに考え直すことになりました。でも、まだ代案はでておりません。今後の見通しとしては2泊3日の合宿は無理であろうと思われまふ。8月中旬以降(10日以降)に非常に近い場所で1泊2日(、土曜日利用)または強化練習2日?になるかと思われまふ。これも今後詰めなければなりません。

今回、合宿や強化練習の主な目的は、親睦をはかることの他に

演奏会、練習等について意見を出してまとめ、今後に役立てる。

新たに選曲をする。

選曲した曲の音とりをする。

などです。団員が少ないので、なるべく全員が集まれるまとまった時間を確保したいと考えています。

“ 新たな選曲について ”

演奏会が終つて、また新たに合唱曲を選ばなければなりません。今までの選曲のときの基本方針をここにかきますと、「みんなで話し合つて決める」です。経験の長短や好みはありますが、みんなであれこれと意見を交わし、団員が主体性をもって選ぶことがこの団の活動開始時からの方針です。うたつてみたい曲、もう一度うたいたい曲、等々ありまふたら15日(土)にもお知らせください。別紙に記入。

提出用紙 ()

1. 演奏会についての意見・感想